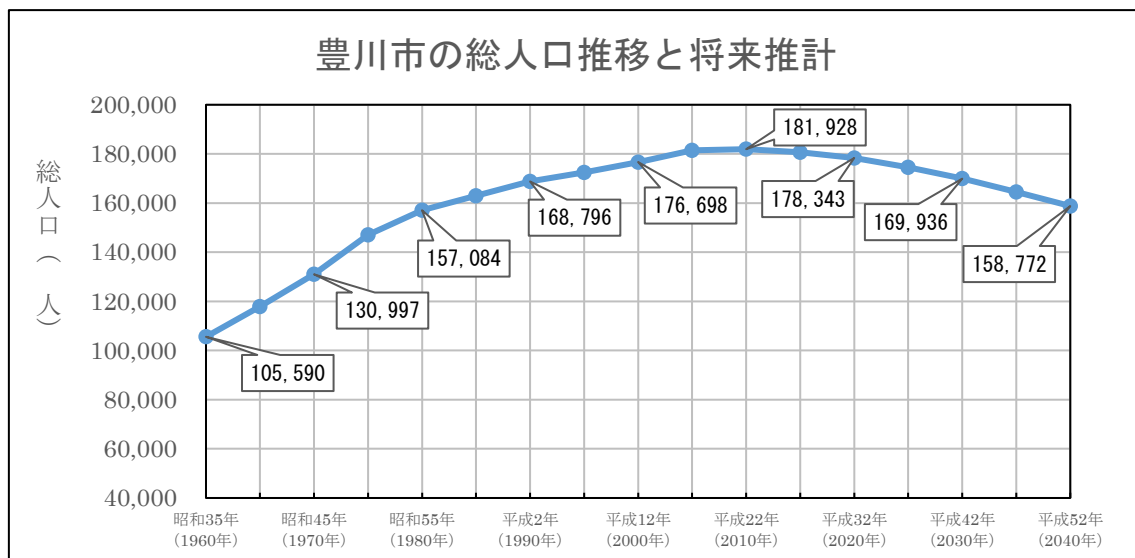


人口に関する豊川市の現状と将来推計

1. 豊川市の人口推移

豊川市の人口は平成20（2008）年をピークに減少傾向にあります。自然動態は出生数が減少傾向、死亡数が増加傾向にあり、平成26（2014）年は自然動態がマイナスになりました。社会動態は世界的金融危機後の転出超過から転入超過へと回復しましたが不安定な状況であり、住民登録の職権消除、国籍喪失などの要因による減少は続いている状況です。その結果、平成27年5月1日現在の人口は約18万1千人となっており、社人研の推計によると今後も減少が続き、平成52（2040）年には15万9千人程度となる予想です。



※豊川市人口ビジョン（平成28年3月）

（出典元資料 昭和35年～平成22年：国勢調査による。平成27年～平成52年：国立社会保障・人口問題研究所による中位推計値（平成25年3月27日発表資料）。

合併以前の年度については旧4町（一宮町、音羽町、御津町、小坂井町）の人口を含む。

2. 年齢3区分別人口の推移

豊川市の年齢3区分別の人口を国勢調査結果で見ると、生産年齢人口（15～64歳）は平成12（2000）年の121,520人をピークに減少傾向に転じています。老年人口（65歳以上）と年少人口（0～14歳）は平成12（2000）年から平成17（2005）年の間に逆転しています。今後、老年人口は増加を続け、平成52（2040）年には総人口の33.2%が65歳以上となり、生産年齢人口約1.65人で老年人口1人を支えることになります。

将来人口の推移（平成12年から平成52年）と割合

単位：人

	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	平成32年 (2020年)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)	平成52年 (2040年)
(人 口)									
0～14 歳	28,072	27,748	27,294	26,035	24,267	22,314	20,594	19,595	18,959
15～64 歳	121,520	121,063	115,543	109,377	105,939	103,397	100,021	94,895	87,142
65 歳～	27,091	32,591	38,215	45,329	48,137	48,904	49,321	50,096	52,671
計	176,683	181,402	181,052	180,741	178,343	174,615	169,936	164,586	158,772
(割 合)									
0～14 歳	15.9%	15.3%	15.1%	14.4%	13.6%	12.8%	12.1%	11.9%	11.9%
15～64 歳	68.8%	66.7%	63.8%	60.5%	59.4%	59.2%	58.9%	57.7%	54.9%
65 歳～	15.3%	18.0%	21.1%	25.1%	27.0%	28.0%	29.0%	30.4%	33.2%

※平成12年～22年は年齢不詳を除いているため、上記のグラフと合致しません。

※豊川市人口ビジョン（平成28年3月）

3. 高齢者の状況

(1) ひとり暮らし高齢者の状況

豊川市のひとり暮らし高齢者は増加傾向にあり、平成23年度には3千人を超えています。平成23年度から平成25年度にかけては342人の増加がみられ、毎年約170人ずつ増えていることが分かります。

○民生委員による実態把握調査（各年度末）

平成23年度	平成24年度	平成25年度
3,081 人	3,260 人	3,423 人

※これらの数字は、民生委員の協力による実態把握調査によるものであり、実際には、この把握数が全てではありません。

(2) 高齢者のみ世帯の状況

豊川市の高齢者のみ世帯、高齢者数はともに増加しており、ひとり暮らし高齢者同様、支援や見守りが必要な世帯が増加していることが伺えます。

○住民基本台帳（各年度末）

区 分	平成24年度	平成25年度
世帯数	6,476 世帯	6,890 世帯
高齢者数	13,097 人	14,018 人

※上の表は、住民基本台帳から抽出した数字であり、世帯分離していても、実際は子や孫と同居している場合があります。

※第6期豊川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（とよかわ地域包括ケア計画）（平成27年3月）